

手作り表現ステージ ママステ

## 活動内容

## ■手作り表現ステージ ママステ

□設立

2012年7月

□代表者

石川智美

□ママステとは？

・ママステは子育てをしながら自分時間で働きたいママたちの活動の場所をつくる活動をしています。また、子育て中で外出がなかなか難しいママたちがインターネットから自分の活動を発信しています。

・ママステホームページからはママたちと家族に嬉しい情報が講師陣より直接発信されています。

ママたちがイキイキ自分スタイルで仕事をすることによって  
子どもたちの目標になる。

子供同伴で働ける場所は、子育ての大きなサポートになります。

□活動内容

ママたちが負担が少なく活動できる社会復帰の場所を作っています。  
また、妊婦さんの孤立化や結婚式のサポートも行っています。

## ■ ママステ「主な活動履歴」

### □ 2012年

- 7月1日 手作り表現ステージママステ 立ち上げ  
7月7日 ママステオープニングイベント「ママステ 1day shop」開催  
8月11日 「パピママまつり」ママブースコーディネート（イオンモール倉敷）  
9月30日 「OSK スポーツクラブ岡山 40周年感謝祭」出店  
10月27日 「ママス 2DAYS SHOP」開催  
11月17日・18日 「クラレ岡山まつり」ママステルーム企画・運営・出店  
12月16日 山陽新聞社 LaLaOkayama クリスマスイリュージョン  
ママブース企画・出店（イオンモール倉敷）

### □ 2013年

- 4月19日・20日 「ママステ 2DAYS SHOP」開催  
5月30日 山陽新聞社 LaLaOkayama 「ママのための one day party」  
ママブース企画・出店（山陽新聞社本社ビル）  
6月1日・2日 ㈱ビザビ主催 RSKハウジングプラザまつり 企画・運営・出店  
9月10月11月 山陽新聞社 LaLaOkayama×ママステ  
（隔週） LaLa ワークショップ開催（山陽新聞社本社ビル）  
10月27日 「パピママまつり」ママブースコーディネート（倉敷芸文館）  
11月16日・17日 「クラレ岡山まつり」ママステルーム企画・運営・出店  
12月13日 山陽新聞社 LaLaOkayama×ママステ  
「LaLa ワークショップ」開催（おもちゃ王国）  
2月22日 「mama マルシェ」企画・出店  
3月9日 山陽新聞社 LaLaOkayama×ママステ  
「LaLa ワークショップ」開催（おもちゃ王国）

### □ 2014年

- 6月21日 「パピママまつり」ママブース 企画・運営・出店  
7月12日・13日 トヨタ部品 イベント出店（コンベックス岡山 大展示場）  
7月27日 山陽新聞社 LaLaOkayama×ママステ  
「LaLa ワークショップ」開催（イオンモール倉敷）  
11月1日・2日・3日 ㈱ビザビ主催 『ええじゃないか岡山 大誓文払』  
「ハンドメイドバザール」企画・運営・出店  
11月15日・16日 「クラレ岡山まつり」ママステルーム企画・運営・出店  
11月30日 山陽新聞社 LaLaOkayama 「ママのための one day party」

ママブース企画・運営・出店（山陽新聞社本社ビル）

## □ 2015 年

- 3月1日 『ママステウェディング』 立ち上げ
- 3月14日 ママステウェディング主催  
「Hand Made Wedding 体験&相談会」 開催
- 4月28日・29日 山陽新聞社 『アクティブシニア』  
「ほのぼのマーケット」 企画・運営・出店
- 6月9日 山陽新聞社 LaLaOkayama 『Happy Collection Day』  
ママブース・一般ブース 企画・運営・出店
- 7月20日 山陽新聞社 LaLaOkayama 『Summer Collection』（イオンモール倉敷）  
ママブース 企画・運営
- 7月25日・26日 イクフェス ママブース企画・出店（イオンモール倉敷）
- 8月4日～10日 クレド岡山×ママステ  
「クレド ママの夏まつり With ママステ」 企画・運営・出店
- 10月4日 「パピママまつり」 ママブース 企画・運営
- 11月1日・2日・3日  
（株）ビザビ主催 『ええじゃないか岡山 大誓文払』  
「ハンドメイドバザール」 企画・運営・出店
- 11月14日・15日 「クラレ岡山まつり」 ママステルーム企画・運営・出店
- 11月14日 「宇宙ガールミーティング」  
ワークショップブース、販売ブース 企画・運営・出店
- 11月15日 「マツダ ファミリー運動会」 出店
- 12月4日・5日・6日  
クレド岡山×ママステ  
「XMAS&NEW YEAR マーケット」 企画・運営
- 12月25日～30日  
岡山高島屋主催 『冬休みお子様ワークショップイベント』  
ママブース 企画・出店

## □ 2016 年

- 4月4日・5日 山陽新聞社 『アクティブシニア』  
LaLaOkayama ブース 企画・運営・出店
- 4月1日 『ママステパーティー部』 立ち上げ
- 4月17日 「RSKハウジングプラザ イースターパーティ」  
企画・運営・主催
- 5月3日・4日・5日  
山陽新聞事業社主催 『ゴールデンフェスタ』  
「こだわりバザール」 企画・運営・出店



# 争論@衆院選



↑(おわり)

手づくり表現ステージ ママステ  
(岡山市南区)代表  
石川 智美さん 35

## 働くママの地位上げて

今年7月、子育て中の母親が手作りのインテリアや洋服を販売したり、主宰する料理教室などを紹介したりするインターネットサイトを始めた。5歳と2歳の女の子を育てている私自身も、オーダーメイドで女性・子ども用の服を売っている。出品者は現在約20人で、「これまで仕事で培ってきた特技を生かして発信したい」という女性たちから問い合わせが相次いでいる。以前はブランド服を扱うショップの店長をしていた。妊娠を機に、会社には融通の利くアルバイトとしての勤務を申請したが、難しいと言われて退職した。女性性は、仕事を覚えて「これからは、仕事を覚える」というところから結婚、出産が重なる。仕事を選び、子どもを諦めることを選択する女性もいる。これでは出生率の上昇は望めない。母親同士で話をしていくと、少子化の背景がよくわかる。一つは、子ども一人にお金をかけ、質の高い教育を受けさせたいという考えがあること。もう一つは、女性がキャリアを捨てられず、晩婚になることだ。

最近、あるテレビ番組で子育てママの積極採用に取り組み運送会社とテーマパークを紹介していた。翌日、母親同士の話題はこれ一色。社会とのつながりを持ちながら子育てをしたいという女性が多い。

今後、高齢者を扶養する若い世代の負担が重くなるのに、働きたいと考えている人材を生かさないのはもったいない。再就職支援や起業助成、ベビーシッターへの補助金など子育てママの地位を上げる制度を望みたい。

・藤原慎也



# 米発祥「ベイビーシャワー」 妊婦囲みパーティーを

出産を控えた妊婦を囲う米発祥のパーティー「ベイビーシャワー」のプロデュースを、県内在住の母親らでつくる「ママステパーティー部」が手掛けている。「妊婦さんを祝福したり、サポートしたりする文化が浸透すれば」とメンバーたち。21日には岡山市内で体験会を企画している。

県内の母親ら演出



ベイビーシャワーの空間コーディネートを手掛けるメンバー(前)山田麻実(又)

## 出産不安和らげる 21日に岡山で体験会

ベイビーシャワーは、主役の妊婦とその友人、家族らが集まり、軽食を楽しんだり、妊婦にベビグッズをプレゼントしたりする催し。先輩ママから母親になるためのアドバイスや励ましを聞くことで、出産への不安を和らげる意味もあるという。

ママステ(石川智美代表)は、母親たちが個々の技能を生かして、自身の創作作品やイベント情報などを発信しているサイト。パーティー部は、ママステに登録しているカメラやお菓子作り、空間コーディネートなどが得意な30〜50代の9人で結成し、4月から活動している。

同部は依頼者の希望に合わせてパーティーを企画。会場のディスプレイをしたり、ゲータリングの準備をしたりする。要望があれば当日メンバーを派遣し、カップケーキやア

め、会場の一角を、紙おむつをケーキに見立てた「おむつケーキ」や手作りの装飾品などで飾り付けるのが特徴。近年は、国内でも有名人がブログで紹介したり、ファッション誌に取り上げられたりするなど、注目を集めている。



ディスプレイのおむつケーキ

イシダクッキーのワ5千円から応じている。1クショップ、写真撮る。21日の体験会は岡山市南区新保のレンタ価格が変わるが、今年いっばいは特別価格でルスペースで開催。

午前10時〜午後0時よって教えられる。半と午後2時〜4時と石川代表39回同市半の2回、ベイビーシャワーのノウハウがベースでの開催を計画してあり、一出席準備や保育事情など、妊婦さんたちの情報交換の場になれば」と話している。

申し込み、問い合わせはママステパーティー部(090-9411-1899)。(鈴木麻実)

山陽新聞社 2016 6月15日 水曜日

# 山陽新聞

発行所 山陽新聞社  
岡山県北區南町2-1-1  
新聞製作センター  
岡山県北區新保町3-1-15

# 産後の孤立防げ 妊婦が「先輩」と交流

ママステが催し



ベビーシャワーで情報交換する妊婦ら。南区新保のギフトショップ「ma-yu」で

県内で子育て情報を発信するインターネットサイトを運営する「手づくり表現ステーションママステ」が21日、安産を願って妊婦を祝福する米国発祥のパーティー「ベビーシャワー」を南区で開いた。他の妊婦や「先輩ママ」とのつながりを築いてもらい、出産後の育児などで孤立化を防ぐのが狙いという。

ベビーシャワーは欧米では一般的とい

友人や先輩の母親らが妊婦を囲んで食事をしながら懇談したり、オムツで作った「オムツケーキ」など産後に必要なベビー用品を贈ったりする。妊婦の出会いのきっかけにと初めて企画した。

この日は、県内の妊婦らが参加。テーブルの上をオムツケーキなどで豊かに彩ったディスプレイを囲んで談笑した。記念に妊婦姿を写真に残す「マタニティフォト」の撮影会もあった。

妊娠9カ月という北区今保、会社員、正本裕美さん(35)は「かわ

いくておしゃれ。つながりもでき、出産が楽しみになった」と笑顔。ママステ代表の石川留美さんは「子育ての助けもできる。多くの妊婦が参加し、つながってもらいたい」と話した。

今後毎月1回開く。次回は来月25日の予定で、子どもの名付け講座も同時に開催するという。問い合わせは石川さん(090・9411・1899)。

【菊谷健介】

年3月5日 第3刷郵便物認可 ©毎日新聞社 2016 (EETD)



6月22日(水)

2016年(平成28年)

発行所：大阪市北区南田3丁目4番5号  
〒530-8251 電話(06)6345-1551  
毎日新聞大阪本社